

Pembrolizumab+PEM療法

部位	肺
1コース日数	21日間

【レジメンスケジュール】 Pembrolizumab+CBDCA+PEM療法 4コース施行後の維持療法

薬剤名	投与量	Day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	…				
キイトルーダ® (Pembrolizumab)	200mg (固定量)	●																									
アリムタ® (PEM)	500mg/m ²	●																									

アリムタ®による毒性軽減のため、9週間に1回 メコバラミン 1mgを筋注、パンビタン®末を1g/日以上内服

注射薬投与スケジュール	投与時間
① 生食 100mL	ルートキープ
② Pembrolizumab 生食 100mL	30分間
③ 生食 50mL	全開
④ グラニセトロン 3mg/100mL デキサート®注 4mg ^{※1}	30分間
⑤ PEM 生食 100mL	10分間
⑥ 生食 100mL	全開

※1 制吐剤は嘔気訴え等で変更もあり

【主にチェックする検査値】
WBC NEUT Hb PLT AST ALT Cre FreeT3 FreeT4 TSH コルチゾール ACTH HbA1c 尿蛋白 など
【コース中止基準】
間質性肺炎 大腸炎 内分泌障害 腎機能障害 肝機能障害 その他
重篤な骨髄抑制
重篤な腎機能障害
重篤な肝機能障害
非血液毒性≧Grade3
【主な副作用】
[主にPembrolizumabによるもの]
Infusion Reaction (過敏症)
免疫関連有害事象 (irAE)
[主にPEMによるもの]
骨髄抑制 (WBC、NEUT、RBC、Hb、PLT低下)
口内炎 下痢 悪心・嘔吐 食欲不振
味覚障害 脱毛 発疹 など